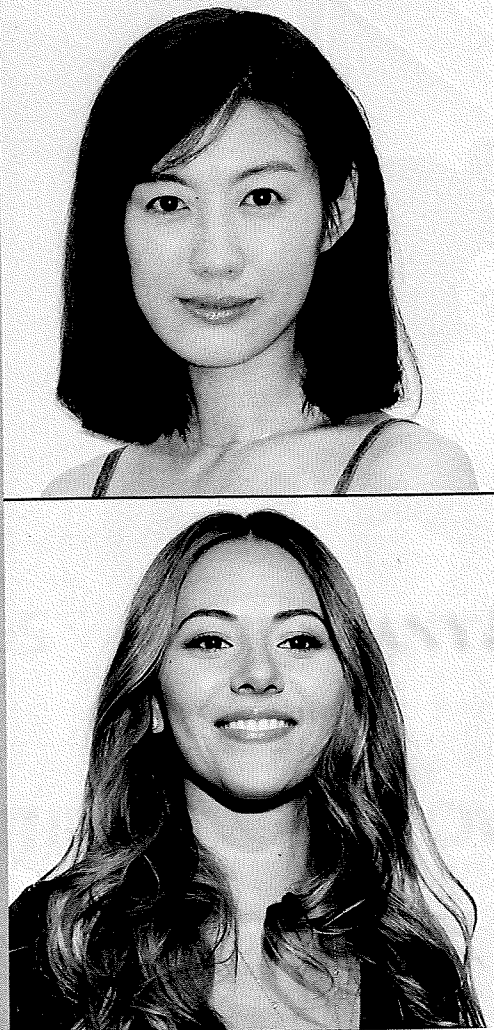


日本学術会議が「科学的根拠ナシ」と一刀両断したが… 「ホメオパシー」にハマった有名人の「言い分」



妊娠中に数種類のレメディを使ったとまさか夫の高城剛もホメオパシーの愛好者。沢尻はホメオパシーのお陰で、精神的に大人になったのだという

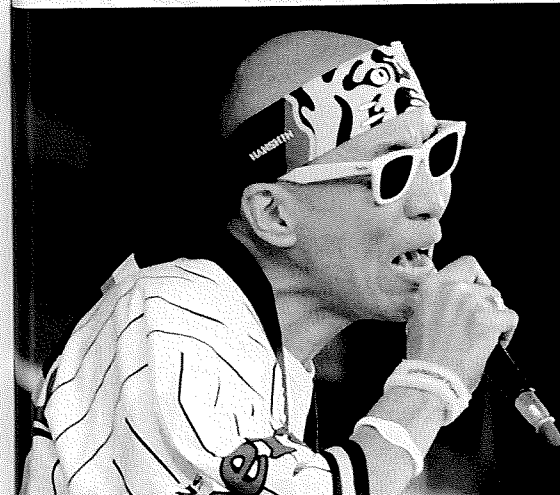


道端は都内のホメオパシーショップに通っていた

〈本当にいいものだから、みんなに知ってほしいんですよ。落ち着きのなかった子供がタランチュラのホメオパシーでおとなしくなったとか、ホメオパシーで役作りをする女優さんもいるくらいで。具体的に身体に出ている症状を改善する効果もあるんだけど、メンタルな部分からアプローチするから、とても奥が深い〉

女性誌「グラマラス」(10年5月号)で、沢尻エリカがこう絶賛していたホメオパシー。約20年の歴史を持つこの民間療法を巡って、侃々諤々の大論争が勃発している。8月24日、内閣府の諮問機関である日本学術会議が、ホメオパシーを「科学的根拠がなく荒唐無稽」と断じ、肯定派と否定派が激しく火花を散らしているのだ。ホメオパシーは「病気と同じ症状を起こす物質は薬になる」という仮説に基づいて、ドイツ人の医師・ハーネマンが考案した。

「植物や動物の組織、鉱物などを水の中に入れて攪拌し、その水を100倍に薄めた水をさらに100倍に薄める作業を30回ほど繰り返す。そうしてできた水を砂糖玉に掛けて染みこませたレメディという薬を服用すると、「自己免疫力」が高まって様々な不調が改善する」とされている。ヨーロッパでは健康保険の適用がある国もあるほどホメオパシー療法。自然界に存在する物を、10の60乗程度に希釈して服用するので、副作用はまったくありませんが、その効果にも疑問符が付きます(医療ジャーナリスト) ナチュラ志向の高まりからボール。



マッカートニー、デビッド・ベッカムやキャサリン・ゼタ・ジョーンズらホメオパシーを愛好するセレブは多く、日本にもハマっている芸能人は多い。

「沢尻エリカは、「体質が変わって、ケミカルなものを受け付けなくなった」と話すほどハマっていました。ともさかりえは、出産体験を綴った著書の中で、丈夫な子供を産むために何種類かのレメディを用いていたことを告白しています。また、道端ジェシカは不眠をきっかけにホメオパシーを使うようになり、ブログには「レメディはエネルギーなので、間違っても効かないだけで副作用などはまったく無く安心して飲めます」と書き込んでいます(スポーツ紙芸能担当デスク)

健康オタクのサンブラザ中野くんは、沢尻がホメオパシーを愛好していると聞き、喜んでた



「学術会議の談話には、意図的なものを感じる」と語る田井氏



販売されているレメディのキット。一瓶は税込みで580円だ

師だ」と言ったり、ミュージシャンのUAや漫画家の桜沢エリカ、出産コーディネーターの大葉ナナコ氏など、ホメオパシーを信奉する著名人は多い。彼らがブログや雑誌でホメオパシーに触れたことにより、女性の間で支持者が増えていた矢先、ホメオパシーを真つ向から否定したのが前述の日本学術会議である。8月24日、「ホメオパシーの治療効果は科学的に明確に否定されている」との談話を発表したのだ。日本学術会議会長の金澤一郎氏が、この談話を補足する。

「ホメオパシーについては、05年にイギリスの医学誌『ランセット』に掲載された論文が、その効果がプラセボ効果(偽薬を薬だと信じ込む事によって何らかの改善がみられる事)と同等以上のものではなかったという事を証明しています。鉱物や動物の組織を水で10の60乗倍も薄めれば、元の物質はないに等しい。それなのにホメオパシーを信じる人は「物質があったことを水が記憶している」と言っ。患者を騙してはいけません」と医学ジャーナリストの藤倉善郎氏は次のように指摘する。

「ホメオパシーの信奉者たちは副作用がないことを有り難がっていますが、副作用がないということも、効果もないということ。単なる砂糖玉に値段を付けて売るなんて、医療と呼べる代物ではない」これらのホメオパシー批判に対し、日本ホメオパシー医学協会の由井寅子会長は、次のように反論する。

「学術会議は科学的な根拠がないと主張しますが、それは今の科学がホメオパシーについて来られないだけ。20年という長きにわたって、ホメオパシーで病気を治してきた人たちがいるという事実こそ、目を向けるべきではないでしょうか。ホメオパシーがただの砂糖玉だったら、20年も残っていないでしょう。また私自身、いろいろな治療を試してもなかなか治らなかつた潰瘍性大腸炎が、ホメオパシーを用いたら1カ月に良くなりましたし、現代医学では治療が難しいと言われているアスペルガーや自閉症、多動などの発達障害が89%の確率で改善しているという事実があるのです」

去年10月には、ホメオパシーに傾倒する助産師が生後2カ月の乳児にレメディ

を与える一方で、本来なら与えるべきビタミンKを投与せずに死亡させたという事件が起きている。日本助産師会の調査では、全国36カ所の助産所で過去2年間にビタミンK2を投与せず、乳児にホメオパシーを行っていたことが明らかになった。日本ホメオパシー医学会の理事長で、「生きる勇氣 死ぬ元氣」(五木寛之氏との共著)など多数の著書を持つ「津良」医師は言う。

「今回、学術会議が談話を発表したきっかけは助産師の事件だったと聞いていますが、通常の治療を中断して死に至らしたのなら言語道断です。しかし、このケースはたまたま助産師がホメオパシーを選択しただけで、それが漢方薬やアール・ヴェエダでも起こり得る問題です。この一件でホメオパシーを非難するのは唐突な印象がなりません」

荒唐無稽な錬金術か、はたまた夢の妙薬か。今回の論争について沢尻に見解を求めると「今は内容的に難しい」との返答で、ともさかりやサンブラザ中野くん、道端ジェシカからは締め切りまでに回答は得られなかった。

PHOTO 船元康子(沢尻) 天翔(由井氏)

輝き続ける星

東方神起

田中千鶴子

好評発売中!

音楽の師によって

はじめて明かされる

デビューへの道のり

腕立て伏せ3000回!
つらい毎日の特訓にも耐えた5人!

部屋の灯りをすべて消して、伴奏なしで歌わせる特別レッスン!

講談社 ● 定価1260円(税込)